

北おおさか信用金庫の環境への取組みについて

【環境方針】

〈環境理念〉

北おおさか信用金庫は、みなさまとともに暮らす地域の環境についても大きな責任が課せられていると考えています。自然環境保全への取組みを通じて、地域の安心・安全を支えていくことも大切な役目です。協同組織による地域金融機関として、全役職員一丸となって地球環境の保全に積極的に取り組んでまいります。

〈環境方針〉

- 1.環境に関する法令や規則の遵守を徹底します。
- 2.エネルギー使用量の削減により、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- 3.紙類の節約に努め、廃棄物の削減およびリサイクル活動の推進に努めます。
- 4.水資源使用量の削減に努めます。
- 5.グリーン購入を推進し、循環型社会への貢献に努めます。
- 6.環境保全につながる金融商品の提供に努めます。
- 7.地域の環境保全活動に積極的に参加します。

【エコアクション21の認証・登録】

「エコアクション21」は、事業者の環境への取組みを推進し、持続可能な経済社会の実現に貢献することを目的として、環境省の策定したガイドラインに基づく認証・登録制度です。

平成24年2月に、当時の摂津水都信用金庫本部・本店営業部および子会社2社でエコアクション21の認証を取得しました。平成26年2月には合併により北おおさか信用金庫となりましたが、継続して認証・登録を行い、地域の環境保全活動に積極的に取り組んでおります。今後、対象事業所の範囲を全営業店に拡大させてまいります。



エコアクション21

< 認証・登録番号 007981 >

【環境対応型・自動紙溶解処理機の導入】

北おおさか信用金庫では、平成26年11月に完工した新本店の各フロアに機密文書等を室内で溶解する「環境対応型・自動紙溶解処理機」を導入しました。機密文書等の紙に水を混ぜて溶解させて、圧縮した円柱型のブロックに処理するのが特徴です。ブロックは専門のリサイクル業者が引き取り、資源として再利用されます。本機器導入により、新本店全体で紙廃棄量の7割程度が削減できると見込んでおります。

